

「すらのキャラクターでオリジナルグッズを作ろう」 5月20日よりアンケート受付開始

～アンケート回答者の中から抽選で100名様にオリジナルキャラクターシールをプレゼント～

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）では、学校法人や学習塾を通じ提供するeラーニング教材「すらら」のキャラクターを使用したオリジナルグッズ制作にあたり、すららユーザーからのアンケート受付を本日より開始いたします。グッズ制作は本アンケート結果をもとに実施いたします。

「すらのキャラクターでオリジナルグッズを作ろう」は、すららユーザーに「好きなキャラクター」や「利用したいグッズ」、「どういうシーンでもらえると嬉しいか」というアンケートを実施し、その結果を出来る限り反映させた形でオリジナルグッズを制作していくという、ユーザーとの共同企画です。

今回、「キャラクターを生徒向けのグッズにできないだろうか」「勉強を頑張っている生徒にすららグッズのプレゼントを配りたい」といった導入校・塾の先生方の声を受けて、「すららグッズ」の制作を行なうこととなりました。

【アンケート期間】

2011年5月20日(金)から2011年5月31日(火)

【アンケート回答方法】

ユーザー画面のログインページにある「すらのキャラクターでオリジナルグッズを作ろう」というバナーをクリックするとアンケート画面が表示され、回答いただけます。

なお、アンケートにご回答いただいたユーザーの中から抽選で100名様に、すららキャラクター・オリジナルシールを進呈いたします。

すららネットでは、今後も皆様のご要望にお応えした教材・企画の開発に力を注いでいきたい、と考えております。



NEWS RELEASE

■eラーニング教材「すらら」とは

【学習範囲】 中学から高校までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【特徴】

○Point 1 「弱点自動判別システム」搭載

分からない理由が明確になれば、あとはその弱点を克服するのみ。克服のためのドリルも出題。

○Point 2 理解度に応じてカスタマイズされた問題を出題

勉強がいやになる理由のひとつは、「難しすぎる」あるいは「簡単すぎる」問題に取り組まなければならないということ。「すらら」は理解度に合わせてカスタマイズすることで、「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されるため、学力レベルに関係なく、すべてのお子様が、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めていくことが可能。

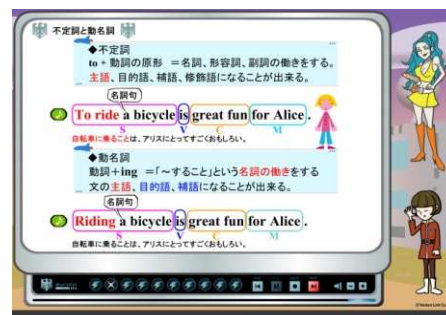
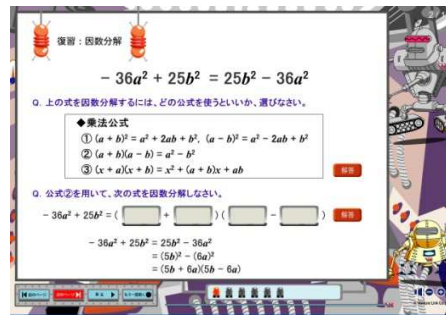
○Point 3 「理解」と「定着」を一体化

「すらら」はスモールステップで「根本理解」を促すアニメーションによるレクチャー（授業）と、理解したことを「定着」させるためのドリルが一体化。これによって、「わかる」喜びと「解ける」楽しさを同時に味わいながら、お子様は学習を進めることが可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ
「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないうえやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意識の高いお子様でないと、集中力が続かない。
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ
「定着」にはすぐれているが「理解」の部分がないうえ、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。
3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ
非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所を相乗効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"です。



■ 株式会社すららネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：6,285万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：eラーニングによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surala.jp/>